

#### 4. 桜宮御旅所 渡辺綱・駒つなぎの樟さくらのみや くす



本社：櫻宮



##### ◆所在地

都島区善源寺町1丁目11番26号

##### ◆概要

明治42年(1909年)まで旧善源寺村の産土神社が鎮座したところで、現在の櫻宮御旅所に、このクスノキの大樹がある。この木は平安時代の中ごろ、源頼光が社を創建する際に植えたもので、頼光の四天王の一人で、この荘園の管理を任されていた家臣の渡辺綱が参詣するとき馬をつないだとの伝承があるところから「渡辺綱・駒つなぎの樟」と呼ばれている。

#### 5. 飛翔橋



##### ◆所在地

都島区都島本通1丁目～  
北区長柄東1丁目

##### ◆概要

都島区善源寺町から、大川を隔てて北区長柄東へ連絡する歩行者専用橋で、昭和59年(1983年)に完成し、主橋梁部の形は、建設当時、わが国にも外国にも例のない二重のアーチ橋(ニールセン・ローゼ桁)である。橋長103.55m、幅員4.00mで、鋼桁の色調は白色と肌色を基本としている。

#### 6. 都島神社



##### ◆所在地

都島区都島本通1丁目5番5号

##### ◆概要

平安後期、後白河法皇が鎮護の神社として創建されたと伝えられる。社殿は太平洋戦争の空襲で焼失したが、昭和24年(1949年)に再建された。境内にある嘉元2年(1304年)銘の石造三重宝篋印塔は、市内最古の石造建造物で府の有形文化財に指定されている。

#### 7. 鶴塚ねえづか



##### ◆所在地

都島区都島本通3丁目18番

##### ◆概要

平家物語によれば、平安末期、近衛天皇を夜ごと悩ませていた怪鳥を源頼政が射落としたところ、頭は猿、胴体は狸、尾は蛇、手足は虎の姿で鳴く声はトラツグミに似ており、これを鶴と言ひ、鶴を丸木舟にのせて淀川に流したところ、澤上江の渚に漂着したが、祟りを恐れた村人たちが母恩寺の住職に告げ、ねんごろに吊って土に埋め、これを「鶴塚」としたと伝えられる。現在の塚は明治3年(1870)年、大阪府が改修し、祠も昭和32年(1957)年に地元の人々によって改修されたものである。この「鶴」は大阪港の紋章のデザインとしても使用されている。

## 都島区の都市景観資源（分布図）



### ■ 都市景観資源とは・・・

地域のみなさんに親しまれ、地域の景観を特徴づけている建造物、橋梁、樹木などの資源を、大阪市都市景観条例に基づき登録するものです。広く市民のみなさんに知ってもらい、地域の景観に関心を持ってもらうことにより、地域の特性を生かした景観づくりを進めていこうとするものです。

### ■ 大阪市都市景観条例(平成10年大阪市条例第50号)

大阪市域の景観の向上及び地域の特性を生かした都市景観の形成を目的として、その実現に向けて必要な基本事項を定めた条例です。市民や事業者のみなさんに都市景観への関心をより高めていただき、魅力的な都市景観をつくっていくことをめざしています。

### 都市景観資源紹介HP

<http://www.city.osaka.lg.jp/keikakuchosei/category/893-30-9-0-0.html>

### 都島区HP

<http://www.city.osaka.lg.jp/miyakojima/>

お問い合わせ先 大阪市計画調整局 開発調整部 開発誘導課(都市景観)  
〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20(市庁舎7階)  
電話06(6208)7885